



# 一般社団法人 日本歯車工業会

## 第38回経営研修会



2月20日（木）に石川県小松市のコマツ粟津工場とこまつの杜に  
総勢28名の皆様にご参加いただき実施いたしました。

冒頭ではコマツゲストハウスで会社概要を聴講し、その後トランスミッションのコンポーネント組立工場を見学しました。環境性能と生産性をあわせ持つ未来を見据えた次世代組立工場を見学しました。



工場見学時の様子

こまつの杜に移動後、歴史とコマツウェイ：人が変わっても脈々と受け継いでいって欲しい、先輩が築き上げてきた、成功・失敗の経験、強さを支える価値観、心構え、行動基準を教育企画部の方より講義がございました。コマツウェイの教育・浸透を通じて全社員の改善能力を向上させ、全世界のコマツグループの社員や組織を活性化するグローバルな人材育成です。

また天候にも恵まれ、日本に1台の超大型ダンプトラック930Eの運転席に座ることもでき、930Eの迫力を運転席から体感できました。現在はチリや豪州の鉱山で930Eをベースマシンとした無人ダンプトラック運航システムが稼働しているようです。



建設機械組立工場  
(2014年5月30日竣工)

コマツ粟津工場は長い歴史の中で培われた高度な技術、キーコンポーネントの一極集中開発・生産、バイオマスや太陽光等の代替エネルギーの活用を推進するなど先進的な取り組みにより、より高い品質と信頼性を追求しておりました。



集合写真



930Eダンプトラック